

活性化協議会だより

平成 22 年 5 月 No.10
発行 谷地区公民館
Tel 24-1636

始まりました！まちづくり

青葉若葉の風薫る新緑のまばゆい季節となりました。皆さまにおかれましては益々お元気でご活躍のことと存じます。

さて、当協議会におきましては本年度の事業計画を盛り込んだ総会も終え、いよいよ事業実施に向けた取組みにはいりました。会員の皆さま一人ひとりが参画し、協働してかつ自由に、地の利を生かした展開を実現することが可能であります。こうやるものだと言ったマニュアルのような手引書はありません。三人寄れば文殊の知恵と言われるがごとく、ありとあらゆる知恵をかき集めて、失敗を恐れず積極果敢に挑戦していきます。

幸いにも、当協議会発足当初から地域在住の市職員の方々にも公私両面からご支援を頂きながら実施できることは何よりの強みであります。わいわい、ガヤガヤ口角泡を飛ばし時には潤滑油を補給しつつ、楽しく陽気に歩いていく中で、相互理解と信頼の絆を培いながらまちづくりに取り組んで行きましょう。絶大なるご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

谷地区活性化協議会会長 岡垣 宏治

平成22年度総会開催

平成 22 年度「谷地区活性化協議会」総会が、5月12日（水）午後7時より、谷地区公民館大会議室において、委員67名中48名（委任状含む）、CST（コミュニティ支援チーム：5名）事務局（公民館：4名）の出席により開催されました。平成21年度の事業報告及び収支決算、平成22年度の事業計画及び収支予算が承認され、今後、3月に策定したコミュニティ計画を基に、各専門部が中心となり目標達成に向け事業に取り組んで行くこととなります。現在各専門部が、事業実施に向け協議を重ねていますが、具体的な事業の実施が決まりましたら、住民の皆さん一人ひとりに参加していただき、支え合い思いやりのある、住民主体の活力ある地域づくりとなるように、皆様のご協力とご理解をお願いいたします。



平成 22 年度事業計画

年月	専門部会企画			(参) 主な公民館事業等
	生活・環境部会	健康・福祉部会	特色ある地域づくり部会	
22年 4月				敬老会（24日）
5月			○歴史と文化「現地研修」（5月～7月中に実施） ○花いっぱい運動「年間計画の策定」（10月までに）	※活性化協総会（12日）
6月	○登下校時見守りパトロール（ボランティア募集：PTAと連携） ○交通安全タスキ等斡旋	○しゃんしゃん体操の普及（健康づくり推進員、役員対象）		グラウンドゴルフ大会（13日） ※プランター設置（7日）21年
7月	○地区内一斉清掃（子どもと一緒に：兼通学路点検）		○あいさつ運動「標語募集」 ○朝市：農産物、加工品販売 喫茶コーナー（土曜日） ボランティア募集（告知放送）	ターゲットバードゴルフ大会（4日） ※一斉清掃（26日）21年
8月	○防災体制の把握（全自治会を対象）	○しゃんしゃん体操の披露（納涼七夕まつり）	○納涼祭等の充実（盆踊りの復活） ○「あいさつ運動」呼び掛け（納涼祭、小地域学習会など）	納涼七夕まつり（8日）
9月			○花いっぱい運動 講習会・実演	
10月		○「健康講座」の開催		谷地区大運動会（10日）
11月		○高齢者のための対策 実態調査（各自治会：安心・心豊か対策）	○プランター花植栽	公民館まつり（6～7日） グラウンドゴルフ大会（14日） ※プランター花苗植栽（22日）21年
12月				
23年 1月		○食生活改善「料理教室」		地域ふれあいの集い（22日） 雪合戦（大茅、成器、谷合同）
2月				ピンポン大会（20日）
3月				
備考	○年間を通して、PR活動（自然環境保全・環境美化、防犯、防災、交通安全等）	○しゃんしゃん体操の普及活動（開講時：呼び掛け） ○公民館運営委員会との共催 納涼七夕まつり、運動会	○若い女性向き：傘踊り創作 ○伝統行事の継承、披露	※斜体文字は「活性化協」関係

谷地区活性化協議会の専門部会委員所属一覧表

◎部長 ○副部長 CST: コミュニティ支援チーム

平成22年度役員		
役職	氏名	備考
会長	岡垣 宏治	自治会長会会長
副会長	木村 繁美	自治会長会副会長
副会長	山下 喜三	公民館運営委員会 会長
幹事	前岡 謙志	自治会長会副会長
幹事	秋田 斉	公民館運営委員会 副会長
幹事	西垣 栄子	会長委嘱
幹事	岡本 隆司	老人クラブ会長
幹事	河上 照子	公民館運営委員会 委員
幹事	西垣 達也	学識経験者
監事	中村 和也	自治会長会監事
監事	福田 幹右	公民館運営委員会 監事

谷地区公民館が「谷地区活性化協議会」の事務局を担当しています。
お問い合わせ、ご意見・ご要望をお寄せ下さい。

TEL24-1636 fax24-1646



生活・環境部会 (22)		健康・福祉部会 (28)		特色ある地域づくり部会 (22)	
◎	秋田 斉	◎	山本 喜臣	◎	林田 博通
○	地西 守	○	山下 喜三	○	河上 照子
○	西尾 信二	○	田村 紀枝	○	瀧村 義幸
	小田ひとみ		岡本 隆司		野田 孝雄
	峯尾 保		福田 幹右		山本 操
	米山 幹雄		野田 紀恵		山根 玲子
	河上 知子		岸田 勝子		岡野 頼雄
	岸田 健一		福田 恵		田村 一郎
	西垣 達也		山田 準二		山本 良文
	福田 知実		谷口 整		福田 正美
	山根 義弘		城野 和実		木村 繁美
	河上 明夫		山本 元市		中村 和也
	井戸垣 正		米山 廣美		山内 稔一
	峯尾智恵子		前岡 謙志		安本 征治
	西尾 裕美		川上 勝温		清水 洋子
	山田 明美		山本 洋子		西 真利子
	北邑 直美		河上 香澄		山崎須美子
	霜村 俊文		川上百合子		福田 正俊
	福田 健二		山本 良		谷岡 久司
	山田 由美		山本 神男		
			山崎 勇		
			西垣 栄子		
			前田 妙子		
			山田 礼子		
			前田 良子		
			北邑 洋子		
CST	前田 明博	CST	北村 貴子	CST	山中 保
				CST	下村 哲也
公民館 (事務局員)	前田 幸	公民館 (事務局員)	福田 真理	公民館 (事務局員)	石本 一夫
			活性化協会長		岡垣 宏治
			CSTリーダー		安本 哲哉
			公民館長(事務局長)		森 悦則
					合計 75名

やぶ軽トラ朝市視察

平成22年5月16日(日)



軽トラ朝市の取組み

(八頭町商工会駅前活性化事業委員会冊子より引用)

「軽トラ朝市」って、聞いたことがありますか？

誰もが一瞬、「軽トラックの展示会かなにかですか？？」と連想してしまいます。まだまだ一般名称としてはなじみの薄い言葉ですが、軽トラックをそのまま移動店舗に見立てて、まちの大通りや広場にずらりとならべ、買い物客をよぼうというものです。地方商店街が「シャッター通り」とヤユされるほどに、どこもかしこも衰退する一方で、農産物直売所や産直市場は大盛況。ならば田舎の万能運搬車・軽トラックに品物を載せてきて、それをそのまま街中で荷台を店舗にして販売したらどうだ？という発想です。主催者側はテントの設営などの手間がかからず、出店者も荷台が売り場となるため設営・片付けが容易で、気軽に出店でき、移動が容易なことから、どこでも開催できることも利点です。

「八頭町商工会」は、昨年11月郡家駅前前で県内で最初に開催、以降毎月第3日曜日に継続して実施しており、この5月で7回目の開催となります。

八頭町商工会が平成21年7月に立ち上げた駅前活性化事業委員会の活動の一環として実施しているもので、八頭町の玄関口である郡家駅前の賑わいを創出すること、商工会の会員の皆さんに元気を取り戻していただき、駅前商店街に活気を呼び込むことを目指しています。

郡家の住民からは、久しぶりの賑わいに喜んでいただき、若桜、河原、津ノ井辺りから買い物に来られるかたも増えてきました。

5月16日(日)14名で谷地区公民館を朝7時40分、郡家駅目指し出発。到着した時点ですでに店開きの真っ最中。お客さんも早くいい物を買おうと集まっていて、朝市が広く認識されていることに驚きました。

「きらめきプラザ八頭」(旧鳥取銀行郡家支店を改装)のオープニングセレモニーがあり、「きらめきプラザ」を情報発信の拠点として郡家駅前にぎわいと商店街の活性化に大きく寄与していくことでしょう。

「きらめきプラザ」の2階で駅前活性化事業委員会の平木委員長ら3名に現在に至るまでの経過を聞かせていただき参加者からも熱のこもる質問が出されていました。

平木委員長はオープンまで20数回の会合を重ね、国、県、町の補助金を活用し、その中で3名の雇用創出を実現した。今後夏に向けて第3段の仕掛けを考えているとのことでした。奥さんには仕事より商工会に行く時の方が楽しそうと言われるほど生き生きと情熱をかけ、「長続きするには楽しくやることだ」との言葉に皆納得でした。

特色ある地域づくり部会が中心となって谷地区の朝市を計画していますが、大変参考になった視察でした。

特色ある地域づくり部会

